

Volume 3 No.12 2014年 12月



キャセイ・トライテック株式会社

CATHAY TRI-TECH .,INC.

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F TEL: 045-476-5170(代) FAX: 045-476-5171

URL: www.cathay.jp



〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F TEL: 045-476-5170(代) FAX: 045-476-5171 URL: www.cathay.jp

中国 M2M 市場通信 '14.12 月

【目次】

産業研究

- ▶ グローバル物聯網市場規模、2020年には3兆ドルを突破
- ▶ 中国物聯網産業、成長率 30%を保つ

業界利用

▶ スマート交通の産業規模、来年度は 1,000 億元

モバイルモノのインターネット

- ▶ 中国電信、物聯網聨合試験ラボを設立
- ▶ 中国移動、物聯網クラウドサービスに全面進出

スマート都市

> スマートシティの標準化が進展

業界動向

➤ 第一回開放物聯網大会(OIOT)

新製品

▶ Baidu、スマートウォッチ用アプリ V1.0 を発表

展示会速報

▶ 中国家電博覧会(AWE2015)



〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F TEL:045-476-5170(代) FAX:045-476-5171

URL: www.cathay.jp

産業研究

■ グローバル物聯網市場規模、2020年には3兆ドルを突破

IDC の最新統計によると、グローバルな物聯網市場規模が 2020 年には 3.04 兆ドルになり、接続される設備機器は 300 億台となる見込みである。

サービスプロバイダ及びシステムイン テグレーターがその大規模市場で成功 しようとするには、より良いソリューショ ンを提供出来なければならない。企業 はその伝統的な考え方を転換しなけれ ばならず、その革新スピードを加速しな いと、市場規模の拡大に対応できない としている。



また、Cisco も物聯網の将来に楽観的な見方を持っている。Cisco の研究レポートによると、物聯網に接続する設備機器台数は、2020年には500億台になり、グローバルで19兆ドル以上の関連サービス雇用を創出するとしている。2014年3月、Cisco社は10億ドルを投資し、最大規模のクラウドサービスセンター(Intercloud)を構築している。

■ 中国物聯網産業、成長率 30%を保つ

12 月 24 日、中国情報通信研究院は北京で"ICT の今後を読み解く大型報告会"を開催し、業界発展、通信監視、ネットワークと情報セキュリティ、インターネット、ユビキタスネットワークなどの問題に対して、現状分析と将来展望を行った。

中国情報通信研究院総工程師の余氏は、2015 年の物聯網は 2 つの方向性を持って展開するだろうと述べた。一つは工業との連携であり、クラウドコンピューティングとビッグデータの活用により産業に革新を起こしていく方向であり、もう一つは、電力のスマートグリッド化及び物流と交通管制との連携である。

また、国のアクションプラン及び関連法令等の発令により、物聯網は国家を新段階に入らせ、物聯網も更に徹底されるようになると述べ、今後物聯網が中国の経済モデルを変革し、安全な工業生産や文化的生活環境及び都市化などに有効活用されると述べた。中国物聯網産業は、30%の成長率を維持するとした。

業界利用

■ スマート交通の産業規模、来年度は 1,000 億元

交通部は、現在中国各省の ETC システムをオンライン接続する作業が順調に進み、14省・市の ETC 料金所がシステムの改修を終え、試験も完了したと発表した。

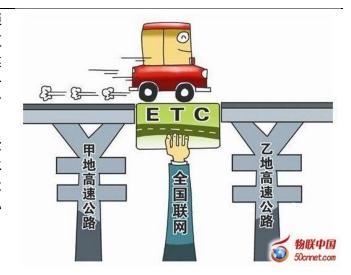


〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F TEL: 045-476-5170(代) FAX: 045-476-5171

URL: www.cathay.jp

2013 年末で、全国の道路総距離は 424 万キロで、その中高速道路が 10.44 万キロある。鉄道営業キロ数は、高速鉄道の1.1万キロを含めて 10.3 万キロである。(1.2 万キロが建設中)

現在、スマート交通に関わる企業数は 2,000 以上あり、2015 年には中国のスマート交通産業規模は 1,000 億元になると見込まれている。



モバイルモノのインターネット

■ 中国電信、物聯網聨合試験ラボを設立

12月25日、中国電信物聯網応用推進センターとZTE及びVIAテレコムは、"感知中国"物聯網の総合技術試験ラボを無錫に設立することで合意し、協定書を締結した。三方は、物聯網新技術、新製品、新規応用分野で連携を展開し、物聯網の標準化も推進する。

その試験ラボは、モジュール開発やチップセット開発などにおける各社が持つ優位性のある技術をそれぞれ組み合わせる、開放



合作、優勢補完及び資源シェアを実行する。物聯網端末や通信モジュール/チップセット、 技術基準など、各分野でのコア競争力を共有することを目指す。

現時点で中国電信は、2014 年 7 月に構築した物聯網専用ネットワークにおいて、2G/3Gサービスを提供している。2015 年からは、4G ネットワークの構築に着手する予定である。

■ 中国移動、物聯網クラウドサービスに全面進出

2014 年 12 月 18 日、"2014 中国移動グローバルパートナー大会"が広州で開催され、中国移動はグローバルパートナーに対し、重点的に物聯網オープンプラットフォーム OneNet (open.iot.10086.cn)を紹介した。



〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F TEL: 045-476-5170(代) FAX: 045-476-5171

URL: www.cathay.jp

2013 年、中国移動は物聯網専用ネットワークと専用番号を、2014 年には物聯網オープンプラットフォーム OneNetを発表した。2015年には、物聯網チップセットや通信モジュール、スマートモジュール、Wearable デバイス関連の各種チップ/通信モジュール及び端末を発表する予定である。



OneNet プラットフォームは、各種センサーネットワーク/通信ネットワークをサポートし、 多種のプロトコルもサポートする。また、ネットワーク監視システムにより、端末の状態やトラフィック使用状況、位置情報などを全面的に管理できる。現在、OneNet プラットフォームへの接続数は 300 万以上で、接続している会社数は 500 以上とのこと。



OneNet は現在、以下の8機能を整備している。

- 2) 多くの接続 多種類の通信プロトコルに対応した API を提供し、開発用設備でサポートする。
- 3) オンライン監視 端末設備の監視管理、オンラインデバッグ、リアルタイムコントロール機能を提供する。
- 4) データストレージ セキュリティを確保した、分散式クラウドストレージを提供する。
- 5) 情報発信 収集したデータを、SMS/MMS プッシュ、APP 情報プッシュの各方式で、速やかにサービスプラットフォーム、ユーザ携帯、APP クライアントへ発信するネットワークを提供する。
- 6) 中国移動のサービス利用 API の提供 情報発信/利用アプリ用 API を提供する。
- 7) 警告機能 事故発生通知用アラームエンジンを提供する。
- 8) データ分析Hadoop など、データ分析/管理環境を提供する。



〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F TEL: 045-476-5170(代) FAX: 045-476-5171

URL: www.cathay.jp

スマート都市

■ スマートシティの標準化が進展

中国で《スマートシティ基準シリーズ》が最近発表された。その基準は、深セン市スマートシティ研究会、深セン市スマートシティ建設協会、中国スマートシティ専門家委員会、深セン市スマートシティ基準企業連盟が起草し、全国 100 以上のスマートシティ関係企業が参加して作成したものである。

第一弾の基準は、25 項目のスマートシティ最上位層定義であり、医療衛生、省エネ規格などの分野を含んでいる。今後 6 ヶ月ごとに、各種基準が発表される予定である。

≪スマートシティ基準シリーズ≫は、2015年1月1日から6箇所のパイロット都市、園区で適用開始となる予定である。

業界動向

■ 第一回開放物聯網大会(OIOT)

第1回開放物聯網大会(OpenIOT)は、12月18日北京国際会議センターで開催された。 大会は infoQ が主催し、Huawei、WRTnode、マイクロソフト、AWS、LETV、KEEN、ハイアールなどがスポンサーとなった。千名前後のインターネット及びモバイルインターネットの技術者、スマートデバイスのハードベンダーの開発者が参加した。

大会のテーマは、"オープン、オープンソース、ワンストップ"をキーワードとして、物聯網エコシステムの構築、製品設計、情報セキュリティ、クラウドとビッグデータなどの課題につい検討した。Huawei、マイクロソフト、AWS、ハイアール、LETV、KEEN など、大手企業のプロが主導する情報シェアも行った。

新製品

■ Baidu、スマートウォッチ用アプリ V1.0 を発表

12 月 29 日、Baidu はアンドロイド版のスマートウォッチアプリ V1.0 を発表した。ユーザは Google Play からダウンロードすることが出来、音声によるスマートウォッチとのコミュニケーションができるようになる。

腕を回すとウォッチの Baidu アプリが起動し、サーチしたい内容を話すと数秒後にサーチ 結果をウォッチに表示することができる。ユーザはそのサーチ結果をタッチすると、BT で接



〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F TEL: 045-476-5170 (代) FAX: 045-476-5171 URL: www.cathay.jp

続しているスマホの画面に詳細情報を表示できる。

たとえば、"北京天気"と話せば、ウォッチに北京の天気情報が表示される。また、"Find Your Phone"の機能にも対応している。



展示会速報

■ 中国家電博覧会(AWE2015)

会場:上海新国際博覧中心

会期:2015年3月11日~3月14日

主催:中国家電協会(CHEAA)

スポンサー:アメリカ家電ベンダー協会(AHAM)

EU 家電ベンダー協会(CECED)

日本電機工業会(JEMA)

台北市電器商業同業公会(TECA)

出展者:サムスン、ハイアール、シーメンス、日立、iRobot、3M、他多数

- ご愛読ありがとうございました -